

それなら歌えるよ！

作成日：2023年11月22日

対象児：4歳児 さくら組

作成者：吉岡愛佳

ねらい：歌詞の面白さやリズムを感じながら、歌うことを楽しむ。



振り返り

音楽会の合唱で、さくら組は「手のひらを太陽に」を歌います。初めにみんなで歌詞を見ながら音楽を聞いた時には、聞いたことがある子がいる一方で初めて聞いたという子が多くいました。歌っていると、歌詞の途中に出てくる生き物が1番2番3番で混じってしまう事が多く、文字ではなく絵も追加した視覚的効果を使ってみようと考え、生き物を絵にして歌詞の横に貼ってみました。すると、「これならわかりやすい！」「それなら歌える！」「おけらってそなのなんだ！」と子ども達の声があり、絵にしたことで新しい発見や「手のひらを太陽に歌いたい！」と子ども達の方から声をかけてくれるなど意欲をもって歌う姿が見られるようになりました。

最近では歌詞が混じることなく歌えているので、生き物の絵を一つずつ外して歌詞カードの裏に隠しているのですが、子ども達からも「次かくれんぼするのアメンボかな？」「それとかくれんぼしていいよ！」と次に隠れる生き物を予想したり、自信をもって歌う姿があります。

（自立心、数量・図形・文字等への関心・感覚、豊かな感性と表現）